

かすみがうら市の

市民憲章と花・木・鳥が決まりました

市では、市民憲章等検討委員会を設置し、市民の皆さまからのご意見をもとに、生活や行動の規範となる「市民憲章」と市のシンボル「花・木・鳥」を制定、市の「花・木・鳥」についてはデザイン化を行ないました。

今後は、刊行物への掲載をはじめ、市のPRやイメージアップのために活用していきます。

かすみがうら市市民憲章

霞ヶ浦と常陸野の豊かなめぐみを受けるわたしたちかすみがうら市民は、魅力あるまちをめざして、ここに市民憲章をさだめます。

- ・自然を愛し、水とみどりの美しいまちをつくりましょう。
- ・互いに助け合い、安心して暮らせるまちをつくりましょう。
- ・スポーツと文化に親しみ、うるおいのあるまちをつくりましょう。
- ・伝統がいき、若い力がのびるまちをつくりましょう。
- ・みんながかがやき、活力あふれるまちをつくりましょう。

市のPRシンボル

市の花
『あじさい』

小さな花が一つに集まり、さまざまな土地に順応して大きな花を咲かせる姿に、市民の和と繁栄への願いを込めています。

市の木
『くり』

古くから栽培され、全国有数の産地として知られており、枝をたわわに実る姿に、豊かなめぐみへの願いを込めています。

市の鳥
『うぐいす』

春を告げる鳥として、心を和ませてくれる美しい鳴き声に、明るく希望にみちた将来への願いを込めています。

【企画課 ☎内線 1561】

せいぶっ館



ヒシバッタ (ハラヒシバッタ)

分類：ヒシバッタ科
市内で見られる時期：3月から11月

体が菱形に見える小さいバッタで、飛びはしませんがよく跳ねます。畑、庭、道ばたの地面にすることが多く、体長は8mm前後でそれぞれ模様に変化があります。植物食でいろいろな葉を食べ、成虫で越冬するので春先から見るができます。

(参考資料：動植物ガイド千代田の花・虫・鳥)



エンツユイ

分類：サッカー科 (ヌメリゴイ科)
全長：1m 前後
分布：中国の揚子江、ミン江流域 (市水族館で見られます)

独特の体型を持った魚で、成長とともに体型と体色が変化します。温帯域の魚ですが、日本では熱帯魚として幼魚が輸入販売されています。生息地の中国では、「長江の美人魚」と称され、国家2級保護動物に指定されていますが、食用魚として人気があり、生息数が減少し人工養殖したものが販売されています。

